

先々月は浮世絵について、ちょっと書きました。こんにち、浮世絵はその愛好家だけではなく、江戸文化の研究家が当時の服装や風俗を研究するための資料としていますし、着物の勉強をしている方たちも資料にしています。当時の色が鮮明に残っている浮世絵は、着物や帯の柄を研究するうえで欠かせないそうです。

欧米でも昔の絵を衣類の研究材料とするのは同じですが、音楽家たちが絵を研究している例もあります。古楽の演奏家たちです。

バロック時代のヴァイオリンは、現在のものと少し違うところがあります。たとえば、18世紀に描かれた絵に出てくるヴァイオリンには顎当てが付いていません。ヴァイオリンを顎ではさむようになったのは、19世紀になってからなのです。弓の反り方も現在のそれとは逆です。機会があったら、注意してご覧ください。

そのような18世紀以前の古い型の楽器を用いて、その当時の響きを再現しようというのが古楽です。

古楽には現在にはもう使われていない楽器も使われます。チェロによく似たヴィオラ・ダ・ガンバや、ギターによく似たリュートなどがそうです。ちなみに、ヴィオラ・ダ・ガンバはチェロの祖先ではありませんし、リュートもギターの祖先ではありません。よく似ているだけです。同様にチェンバロもピアノによく似ているのですが、祖先ではありません。フルートも現在のものは金属製ですが、バロック時代には骨、角、木が使われていました。フルートが木管楽器に分類されているのは、その名残です。

古楽器奏者たちは、バロック時代の絵をもとにして楽器をつくり、奏法を研究しているわけです。

絵は服装の変遷もよく伝えてくれます。マネが19世紀の紳士たちの群像を描いた絵は真っ黒です。そのころ、黒い服が紳士の正装となったことがその絵からわかります。

ついでにちょっと触れておきましょう。

石神の丘美術館にいらした方でお気づきの方がいるかもしれませんが、学芸員も私もたいてい黒っぽい服装をしています。これは石神の丘美術館に限ったことではなく、ほとんどの美術館に共通していると思いますが、それはちゃんと理由があります。

展覧会場は実に多種多様な色で満ちあふれています。それらを邪魔しないように、文字通り「黒子」に徹しているからなのです。

石神の丘美術館通信《いしび》

いしび

2011.2 Vol.99

平成 23 年 2 月発行  
発行・岩手町立石神の丘美術館  
岩手県岩手郡岩手町五日市  
10-121-21 〒028-4307  
TEL 0195-62-1453  
FAX 0195-62-1477  
HP もご覧ください!!  
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>  
最新情報は blog でチェック!



一年でもっとも寒い季節。外の空気に触れていると、皮ふがピリピリ痛むほどです。でも、暦の上ではもう立春なんですね。随分と日も長くなり、少しずつ春へ近づいているようです。

企画展示室では、2月10日(木)から美術館近隣の岩手県立沼宮内高等学校 美術部・写真部・書道部の生徒たちが、日頃の活動成果を発表する展覧会が始まります!

高校生たち自ら作品展示や広報活動を行う恒例の展覧会も、今年で8回目となりました。学校という舞台を飛び出して行う活動経験は、今後の部活動・制作活動の励みにもなることでしょう。高校生たちの個性豊かな作品を、ぜひご覧ください。

#### 【今月の展覧会】

平成22年度 岩手県立沼宮内高等学校  
美術部・写真部・書道部合同展

観覧  
無料

会 期:2月10日〔木〕—3月3日〔木〕 午前9時～午後4時  
休 館 日:毎週月曜日(2/14、21、28)

平成22年度 岩手県立沼宮内高等学校  
美術部・写真部・書道部合同展

My heart ～自分らしさを時の羽にのせて～

観覧  
無料

会 期:2月10日(木)ー 3月3日(木) 午前9時～午後4時

休館日:毎週月曜日(2/14、21、28)

岩手県立沼宮内高等学校の美術部・写真部・書道部の生徒たちが、自分たちの手で展覧会をつくりあげ、美術館で日頃の部活動の成果を発表します。

美術館職員から展示にあたっての事前指導を受け取り組むこの活動は、今年で8回目となりました。

顧問の先生の作品展示や、吹奏楽部のコンサート、そして生徒自身による作品解説会なども開催します。ぜひご覧ください!



《関連行事》

2/19(土)13:30～沼宮内高校吹奏楽部  
ミニコンサート  
14:00～高校生による  
作品解説会



【写真上・中】展示についてのレクチャーの様子  
【写真下】21年度の作品解説会の様子

【次回の展覧会】

第11回 発掘された岩手町の遺跡展

《同時開催》 玉菜(キャベツ)にまつわる資料展  
「南部甘藍」と「いわて春みどり」



会 期:3月12日(土)～4月10日(日) 午前9時～午後5時  
※3月中の毎週月曜日休館。月曜日が祝日の場合は翌日。

◆◆◆ 手づくり講座 参加者募集 ◆◆◆



2月12日(土)  
クイリングの  
バレンタインカード



2月26日(土)  
クイリングの  
ミニフレーム

「クイリング(ペーパークイリング)」とは、細長い紙をくるくる巻いてつくるペーパークラフトです。単純で簡単なクラフトですが、パーツを組み合わせることで様々な表現ができます。一緒に手づくりを楽しんでみませんか。

時 間:各回とも午後1時30分～午後3時30分  
場 所:石神の丘美術館ホール  
材 料 費:各回とも500円  
募集人数:各回15名(要予約・先着順)  
【お申込み】石神の丘美術館 電話(0195)62-1453



美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」TEL0195-61-1600まで

バレンタイン  
イベント

2/13(日)

10:00～15:00

道の駅イベント広場・産直

- ★バレンタインチョコの販売
- ★チョコまき
- ★バレンタインカードの手づくり体験(会場:石神の丘美術館)
- ★今が旬!冬の食材の試食販売(麻み豆腐、寒干大根、干し菜など)

冬のコース料理



3,500円  
(税込)

★食前酒orソフトドリンク★奥羽牛のテリーヌ～アスピックゼリー添え ゴルゴンゾーラのピネグレットソース★南瓜と大麦のクラムチャウダー★トラウトサーモンのムニエル～和風ゆずバターソース添え★やまと豚ミルフィーユチーズカツレツ～赤ワインソース添え★パン or ライス★サラダ★ショコラのロールケーキ・ブラッドオレンジのシャーベット・ラムレーズンのジェラート盛合せ★コーヒーor紅茶各種

※コース料理は予約制となっております  
上記 TEL へお申し込み下さい